

最果てフェゴ島も訪れる パタゴニア大自然紀行 13日間

出発日	旅行代金
2月10日(水)	1,645,000円
一人部屋利用追加料金	198,000円

◎利用予定航空会社：アエロメヒコ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行致します。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
◎食事：朝食10回、昼食9回、夕食8回(機内食除く)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大18名)
◎旅券余白：3頁以上
◎旅券残存期間：アルゼンチン再入国時(8日目)6ヵ月以上要
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料 3,160円
◎国際観光旅客税：3,000円
◎燃油サーチャージ目安：63,400円(2026年9月現在)

◆コースのポイント◆

◇氷河国立公園の拠点カラファテに3連泊。ペリト・モレノ氷河を展望台とクルーズ船からとたっぷり観光。また、アルヘンティエーノ湖周辺の氷河(スベガッツィーニ氷河、ウプサラ氷河など)も巡ります。
◇フィッツロイ山麓の村チャルテンも訪れます。
◇パイネ国立公園では、3000m級の山々、湖や滝などが織り成す風景をご堪能下さい。
◇「火の国」フェゴ島へ。南極に最も近い町ウシュアイアでは、ビーグル水道クルーズやフェゴ国立公園の観光にご案内します。



パイネ国立公園 南極ブナの森、緑の草原、青く輝く湖、乾燥した荒野とパタゴニアの見所が凝縮されたパイネ国立公園。パイネを象徴する3本の岩峰トールレス・デル・パイネ峰、パイネ最高峰パイネ・グランデ峰など、数々の美しい風景へと誘います。



フェゴ島 南米最南端の地・フェゴ島へ。蒸気機関車「世界の果て号」で原生林が広がる国立公園を訪ね、ビーグル水道ではクルーズにて、海鳥やアシカが暮らす最果ての大自然を満喫します。



都市名	スケジュール
1 東京 ブエノス・アイレス	■午前(09:35)、成田空港より、空路、メキシコシティ乗り継ぎ、ブエノス・アイレスへ。 ■夜、着後、ホテルへ。 〈ブエノス・アイレス泊〉 日 月 火
2 ブエノス・アイレス カラファテ エル・チャルテン	■午前、空路、氷河国立公園観光の拠点カラファテへ。 ■着後、世界百名山の一つフィッツロイ峰の麓の村エル・チャルテンへ向かいます。 〈エル・チャルテン泊〉 火 水 木
3 エル・チャルテン カラファテ	■午前、カブリ湖とフィッツロイ山を一望することが出来る絶景展望ポイントまでハイキングにご案内します。(中級レベル/歩行距離:約8km、歩行時間:往復約4時間) ■午後、氷河国立公園観光の拠点となる、白銀の峰々と澄み切った湖に囲まれた小村カラファテへ向かいます。 〈カラファテ泊〉 水 木 金
4 カラファテ滞在 (ペリト・モレノ氷河)	■終日、世界遺産ペリト・モレノ氷河の観光。まずは展望台から大氷河の眺望をたっぷりご覧いただきます。その後、氷河湖クルーズをお楽しみいただきます。そして、午後の崩落が起き易い時間帯に再び展望台に向かい、再度、大氷河をご覧いただきます。 〈カラファテ泊〉 木 金 土
5 (氷河巡りクルーズ) カラファテ	■終日、アルヘンティエーノ湖周辺の氷河巡りクルーズをお楽しみいただきます。アルヘンティエーノ湖畔プンタ・バンデラから船に乗り氷山の浮かぶ中をクルーズ。見ることのできる氷河の中で先端部の高さが一番高いスベガッツィーニ氷河や公園内最大のウプサラ氷河など、世界遺産・氷河国立公園をご堪能下さい。(ご覧いただく氷河は、その時の状況により異なります) 〈カラファテ泊〉 金 土 日
6 (アイスマuseum) カラファテ (エスタンシア) ブエルト・ナタレス	■午前、アイスマuseum○を見学。氷河の成り立ちや自然環境についてご覧いただきます。その後、パタゴニアの大草原に佇むエスタンシア(大牧場)○へ。 ★昼食は、パタゴニア名物の豪快な炭火焼料理「アサード」をお楽しみください。 ■午後、広大なパタゴニアの大地を走り、国境を越えてチリへ。荒涼とした草原や山々など、車窓に広がる雄大な風景を楽しみながら、パイネ国立公園観光の拠点ブエルト・ナタレスへ向かいます。 〈ブエルト・ナタレス泊〉 土 日 月
7 ブエルト・ナタレス 滞在 (パイネ国立公園)	■終日、パイネ国立公園の観光＝ ■午前、ピンゴ川の橋を渡り、林の中を抜け、氷河から崩れ落ちた氷塊が浮かぶグレイ湖へ。湖畔の散策をお楽しみいただきます。(初級レベル/歩行距離:約5km、歩行時間:約1.5時間) ■午後、迫力あるサルト・グランデ(大滝)○に立ち寄り、ノルデンスフォード湖畔の美しい景色を眺めながら、クエルノス展望台までのハイキングにご案内します。(初級レベル/歩行距離:約6km、歩行時間:往復約2.5時間) 〈ブエルト・ナタレス泊〉 日 月 火
8 ブエルト・ナタレス カラファテ ウシュアイア	■午前、雄大なパタゴニアの風景を眺めながら国境を越え、再びアルゼンチンのカラファテへ戻ります。 ■夕刻、空路、世界最南端の町ウシュアイアへ向かいます。 〈ウシュアイア泊〉 火 水 木
9 ウシュアイア 滞在 (フェゴ国立公園) (ビーグル水道)	■午前、ビーグル水道のクルーズをお楽しみ下さい。水道の小島をうめつくす海鳥の群や、アシカなどを間近にご覧下さい。 ■午後、世界最南端を走る蒸気機関車「世界の果て号」(*)にて、南極ブナの原生林が茂るティエラ・デル・フェゴ国立公園の観光へ。ビーバーダムその他、ラバタイア湾からビーグル水道付近一帯の素晴らしいパノラマをご覧いただきます。 〈ウシュアイアまたはブエノスアイレス(*)泊〉 水 木 金
10 ウシュアイア ブエノス・アイレス	■午前、空路、ブエノス・アイレスに戻ります。 ■午後、ブエノス・アイレス市内観光。5月広場○、カテドラル○、カミニート(ボカ地区)○、レコレタ墓地○など南米有数の美しい街並みをご案内します。 ■深夜、空路、メキシコシティへ。 〈機中泊〉 木 金 土
11 メキシコシティ	■朝、メキシコシティ着。着後、メキシコシティの簡単な観光にご案内します。 ■昼～午後、空港に戻り、ラウンジにてご休憩ください。 ■夜、空路、ブエルト・バイタルタ経由、帰国の途へ。 〈機中泊〉 金 土 日
12	～日付変更線通過～
13 東京	■早朝(06:30)、成田空港着。通関後、解散。



ペリト・モレノ氷河

世界遺産・氷河国立公園を代表するペリト・モレノ氷河。湖に接する先端部の幅は約5km、奥行きは約30km、水面からの高さは平均約74mもあります。中央部で1日に約2m移動し、「生きている氷河」と呼ばれています。また、ペリト・モレノ氷河の2倍の規模で公園内最大級のウプサラ氷河や、先端部が最も高いスベガッツィーニ氷河を望むクルーズにもご案内します。

※アルゼンチン入国に際し、海外旅行保険加入が義務付けられています。英語表記の保険契約証明書をご持参下さい。
※小規模な宿泊施設しかない地域のため、いくつかのホテルに泊泊となる場合もございます。お含みお下さい。
※第4、5日目氷河湖クルーズ、第9日目ビーグル水道クルーズは、他のお客様との混雑観光となります。また、これらの観光は、悪天候の場合、中止となる場合もございます。
※第9日目夜、空路、ウシュアイアからブエノス・アイレスに向かう場合もございます。その場合、第9日目はブエノスアイレス泊となります。また、10日午前中は自由行動となります。予めお含みお下さい。
※第9日目、「世界の果て号」はディーゼル機関車となる場合もございます。予めお含みお下さい。
※その日の天候や光の具合などにより、実際の景観が当パンフレットの写真イメージと異なる場合もございます。予めご承知お下さい。
※天候によっては、ハイキングを中止せざるを得ない場合もございます。その場合のご返金はございません。予めご了承下さい。

イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にミネラルウォーター(飲用水)をサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の料金、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様の負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の組み合わせ等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇隣地や列車等での移動でボーダーがない場所では、お客様にご協力いただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エアロメヒコ航空、エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、エチオピア航空、エカナダ、デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、全日空、日本航空、シンガポール航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、スイス・インターナショナル・エアラインズ。

●日程中のマークの読み方

◎：朝食、㊦：昼食、㊦：夕食、㊦：機内食、㊦：食事なし、○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋⇒一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●個人情報取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

昼食時、夕食時にドリンクウォーター（飲用水）をサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

◇フライトの遅延・欠航など当社の関知しない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や帰国が遅れた場合など、追加が必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様に負担いただくことになります。予めご了承の上、お申込み下さいませよう、お願いいたします。

◇旅行事故緊急費用や偶然事故対応費用を含む海外旅行保険にご加入いただくことをお勧めいたします。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）になります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金（二室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅券税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込み際について

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。旅行の内容によっては、お伺いや健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要）		旅行代金の10% （限度額5万円）
●40日前から31日前までの取消し		50,000円
その他の期間の旅行（31日前迄不要）		
●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上 15万円以上 30万円未満 15万円未満	30,000円 30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用		旅行代金の20%
●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について

◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消しされた場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります**。尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2026年8月27日を基準としております。また旅行代金は2026年8月27日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

★高山病について、必ずお読み下さい／ペルー、ボリビアの高地を訪れるツアー★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐き、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのぐらいの高さで起こるのか、どのぐらいの体力があればいいかなどはいえません。しかし突然発症して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、**一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいませようお願い申し上げます**。＊高地へのご旅行にご参加の方は必ず、**疾病死亡・治療、救済者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております**。

★高山病対策として

- 1) 体を高所に慣らすことが必要です。これを高所順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化することがあります。旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員が**パルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）**を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約2リットルの水分を必要とします。高所では1日の水分必要量は4リットルを超えるといわれています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 予防薬：「ダイアモックス」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「ダイアモックス」には副作用として口唇、手足のしびれが出ることがあり、医師の処方が必要です。